

令和6年度 府中市立府中第六小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第1学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2学期末	年度末
国語	- 音読をする際に、一文字一文字を拾い読みにしている様子がみられる。 - 助詞の「は・を・へ」や、促音や濁点、半濁点、拗音、長音、句読点などが定着していない様子がみられる。 - 出来事や考えを自分の言葉で伝えられていない様子がみられる。	- 言葉のまとまりとして読めるように繰り返し指導する。友達と交互に読み合い、よさを伝え合う練習を意図的に取り入れる。【対話】 - 書く活動に継続的に取り組む中で、書いた文を自分で読み、間違いに気付くことができる。【表現】【発見】 - 必要に応じて話型を使えるように掲示する。【決定】【表現】		
算数	- 文章問題から、数の変容の状況を判断し、加法・減法を区別して、立式することが困難な様子がみられる。 - 自分で書いた式の意味を、具体物や図、文を使って説明することができていない様子がみられる。	- 文章問題の状況を捉えられるように、絵や図を用いて事象の変容を捉え、「増える・減る」を判断できるようにする。【発見】【決定】【表現】 - 立式するだけでなく、数字の意味を問いかけたり、「ぜんぶで」や「のこりは」などの言葉と＋や－の操作を関連付けたりして、根拠が説明できるようにする。【表現】【対話】		
生活	- 自然や生き物に触れることで、関心をもつことはできたものの、気付きを得ることが困難な様子がみられる。 - 通学路探検や公園での遊びを通して、地域に目を向け、安全を守っている施設や人々の存在に気付いたが、自ら実感し、関わろうとする姿勢に低い様子がみられる。	- 植物や生き物を育てることを通して、成長の様子に関心をもち、継続して観察を行う中で、視点をもったり、よい気付きを共有したりする。【発見】【表現】【対話】 - 上級生、地域の方、保育園・幼稚園児との交流を通して、自分も社会の一員であることが理解できるようにする。体験活動を通して、人と積極的に関わっていく場面を作り、関わりの良さを味わえるようにする。【発見】【対話】		
音楽	- 新しい歌に入るとき、ひらがなの歌詞を追えず、覚えることが難しい様子がみられる。 - 鍵盤ハーモニカの指遣いが苦手な様子がみられ、個人差がある。	- 教師が先導して歌い、耳からも慣れ、歌のレパートリーを増やしていく。【発見】【表現】 - 友達と教え合う先生ごっこの場面を設定したり、合格シールを活用したりして、意欲的に活動できるようにする。【対話】		
図画工作	道具の基本的な使い方はできているが、頭で思い描く表現を、作品として表出することに苦手意識をもち、活動に取り組むことに抵抗感をもつ様子がみられる。	- 一つの活動の中で、道具を用いて簡単にできるものも紹介し、作品を作ることの喜びを味わえるようにする。【表現】 - 作品を作ることが苦手な児童の思いを聞き、よさを見付け価値付ける。【対話】		
体育	- 友達に動きのよさを伝えることを苦手とする様子がみられる。 - 運動経験の差が大きく、体の移動や力試しの運動の際に苦手意識が強まる様子がみられる。	- 授業の終末に児童間で見付けた「友達の良かったところ」を発表する時間を設ける。【発見】【対話】 - いろいろな運動の経験をとおして、動きの基礎感覚を養う。【発見】【表現】		

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2学期末、年度末に評価する。